



INDEX

- ・成鶏更新・空舎延長事業 書類提出のポイントについて..... 1
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた在留外国人のためのヘルプデスクの開設について（法務省）..... 2
- ・食料自給率（農林水産省）..... 3
- ・「第4回飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテスト」実施のお知らせ..... 5
- ・統計データ..... 7
- ・協会活動報告..... 8

成鶏更新・空舎延長事業 書類提出のポイントについて

成鶏更新・空舎延長事業に参加生産者の皆様には、書類提出にあたり速やかなご対応いただきまして誠にありがとうございます。今回は、本事業の実績提出のポイントを再度ご案内いたします。

【実績書類提出について】

- 提出のタイミング：対象鶏舎への再導入後、および奨励金入金確認後
- 留意点：成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書（別紙様式第6号）の書き方下記参照
- 提出物：
 1. 成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書（別紙様式第6号）
 2. 成鶏更新・空舎期間計画兼実績（別紙1）
 3. 対象鶏舎へのひな導入がわかるもの（納品書等）
 4. 対象鶏舎ごとの導入時及び導入後の写真（日付入り）

■別紙様式第6号の書き方

（単位：円）

交付決定額	既受領額	精算額
① 協会から通知された金額	② 口座に振込された金額	①から②を引いた金額

別紙様式第6号
令和 年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況報告書
令和 年 月 日
一般社団法人 日本養鶏協会
会 長
住 所
法人名
氏名又は
法人の代表者
成鶏更新・空舎延長計画により成鶏更新・空舎延長を実施したので、精算生産者
経費決定対策事業実施方法第8号の2の(8)に基づき下記のとおり精算します。
記
「別紙」のとり
① 事業に係る精算額 (単位：円)
交付決定額 既受領額 精算額
② 交付書類
③ 事業別奨励金（由業育成の場合は育成奨励金）にひなを導入したこ
ひなの導入位置の写し又は種簿の写し
④ 別紙1 交付決定額 交付決定額 交付決定額

【導入日の注意点】

対象鶏舎へのひなの再導入にあたっては空舎日数により奨励金単価が変わることから、万が一、導入初日に変更となった際には支払い奨励金の差額を返納いただく場合もございますので十分にご留意ください。

なお、成鶏出荷後 120 日以内に事業対象鶏舎へ食鳥処理された羽数の 3割以上を再導入してください。



**新型コロナウイルス感染症の影響を受けた在留外国人のための
ヘルプデスクの開設について（法務省）**



外国人在留支援センター

Foreign Residents Support Center

外国人在留支援センター（FRES C／フレスク）は、日本で暮らし、活躍する外国人の在留を支援する政府の窓口が、新宿区の JR 四ツ谷駅前にある「コモレ四谷（CO・MO・RE YOTSUYA）」ビルに集まって、外国人からの相談対応、外国人を雇用したい企業の支援、外国人支援に取り組む地方公共団体の支援などの取組みを行っています。

この度、外国人在留支援センター（FRES C／フレスク）において、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて勤務先の経営状況が悪化したこと等により、就労先がなくなるなど、生活に困っている技能実習生をはじめとする在留外国人からの相談対応を行う

「FRES C ヘルプデスク」を開設しました。日本語、ベトナム語、中国語、英語など14言語での対応が可能です。技能実習生をはじめとする在留外国人を助けることができる仕組みや、在留＜＝日本にいること＞のために必要なことなどを教えることができますので、お困りの際はご相談ください。

■外国人在留支援センター

http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/fresc_1.html

■外国人在留支援センター（FRES C／フレスク）

<http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/fresc01.html>

■相談窓口

Tel：0120-76-2029（フリーダイヤル）

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号 四谷タワー13F

月曜日から金曜日まで 午前9時から午後5時まで

日本語、ベトナム語（Tiếng Việt）、中国語（中文）、英語（English）など、14言語での対応が可能です。



食料自給率（農林水産省）

令和2年8月5日、農林水産省から[食料需給表（令和元年度：概算値）](http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/) (<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/>) が公表されました。鶏卵の調査結果につき概要をご紹介します。（以下、出典は同表または農林水産省 WEB サイトより）

■日本の食料自給率（農林水産省）

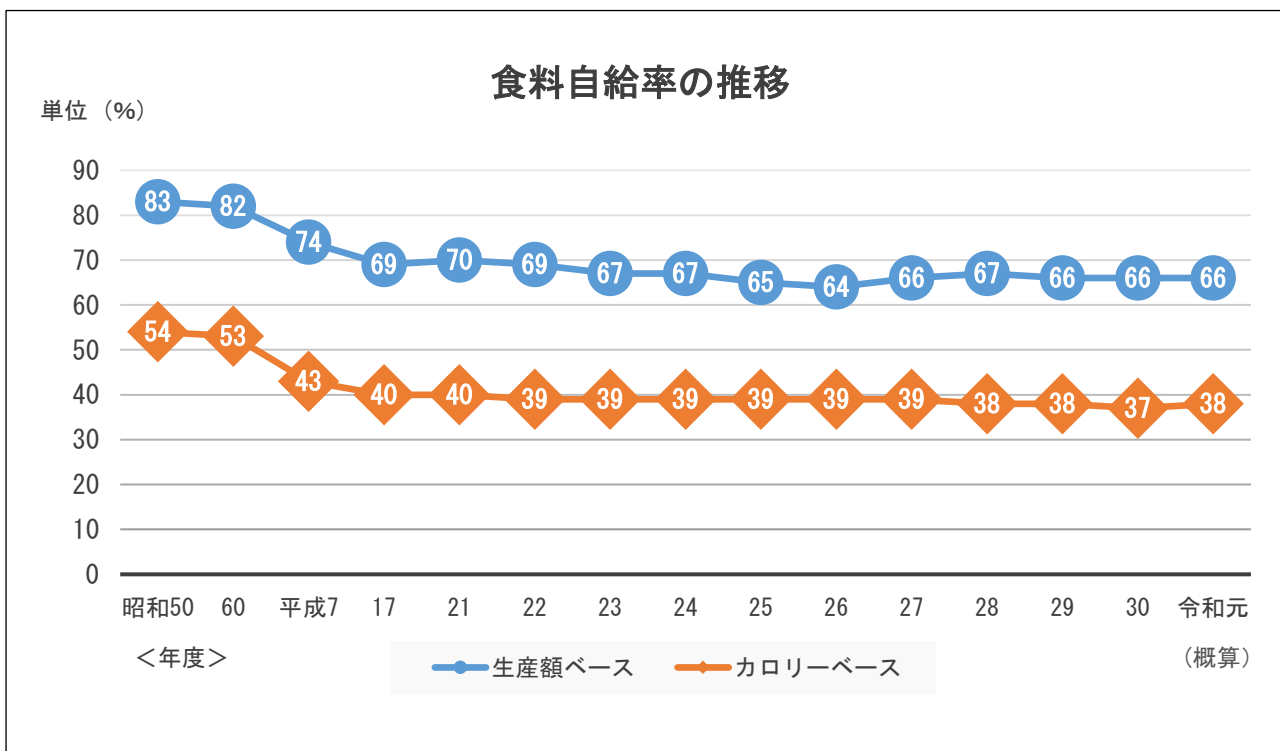
https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/012.html

1. 食料自給率

生産額ベースの食料自給率については、豚肉等の国産単価が上昇した一方、野菜の国産単価が増収により下落し、サンマ・サバ等の魚介類が不漁となった等により、前年度並みの66%となりました。（生産額ベースの食料国産率（飼料自給率を反映しない）については、前年度並みの69%）

カロリーベースの食料自給率については、サンマ・サバ等の魚介類が不漁となり、米消費が減少した一方で、小麦の単収が増加したこと等により、対前年度から1ポイント上昇の38%となりました。

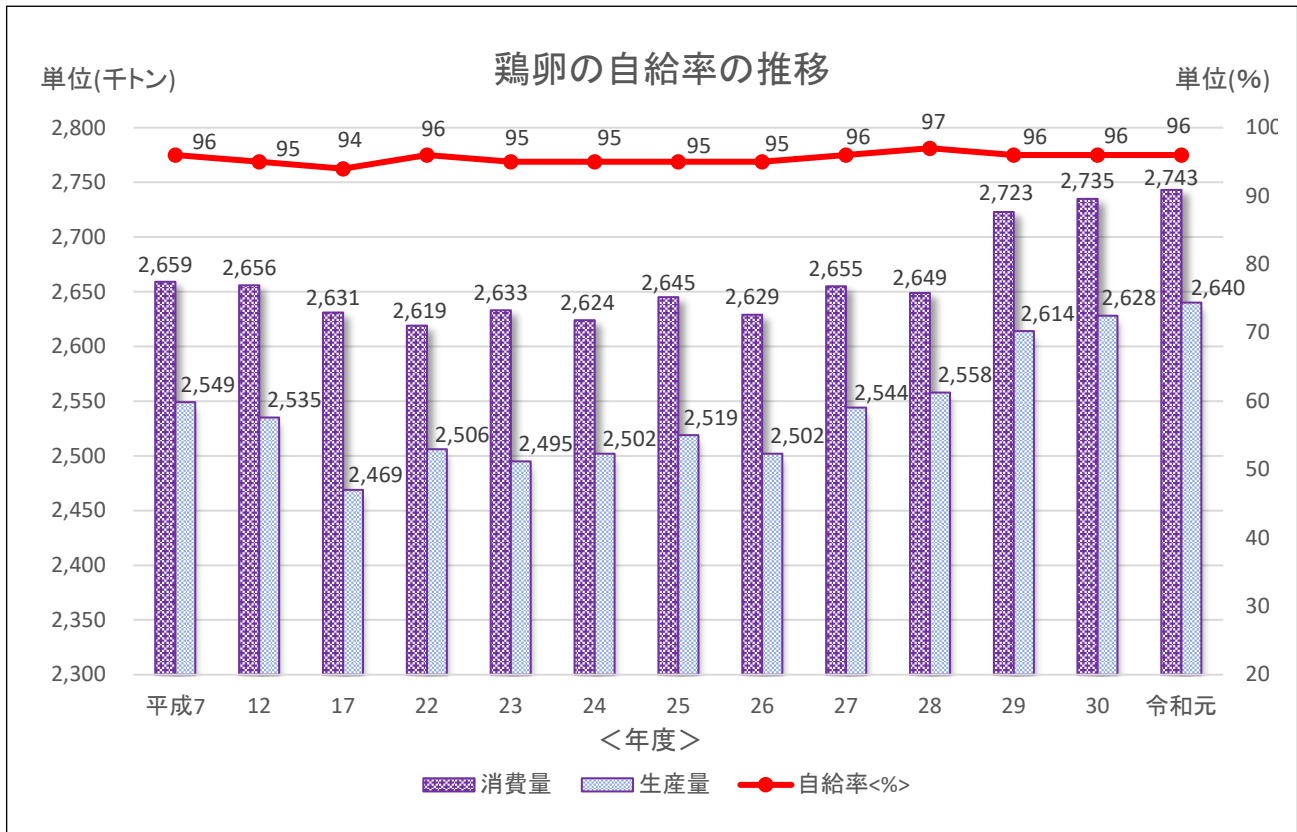
なお、飼料自給率については、前年度並みの25%、カロリーベースの食料国産率（飼料自給率を反映しない）は対前年度から1ポイント上昇の47%となりました。





2. 鶏卵の生産量および供給量

鶏卵の国内生産量は、前年度に比べ約0.5%増の2,640千トン、消費仕向量は輸入量及び国内生産量の増加により約0.3%増の2,743千トンとなっています。また、鶏卵の自給率は、前年度同率の96%であり、長年にわたり高い自給率を維持しながら推移しています。



3. 食料自給率の目標

令和12年度までに、カロリーベース総合食料自給率を45%、生産額ベース総合食料自給率を75%に高める目標を掲げています。また、飼料自給率と食料国産率についても併せて目標を設定しており、飼料自給率と食料国産率の双方の向上を図りながら、食料自給率の向上を図っていきます。

食料・農業・農村基本計画における食料自給率等の目標

		平成30年度（基準年度）	令和12年度（目標年度）
法定目標	供給熱量ベースの総合食料自給率	37%	45%
	生産額ベースの総合食料自給率	66%	75%
飼料自給率		25%	34%
供給熱量ベースの総合食料国産率		46%	53%
生産額ベースの総合食料国産率		69%	79%

食料自給率等の目標は、令和2年3月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画で定められています。



一般社団法人日本養豚協会は、当協会の協力のもと今年度も飼料用米を給与した畜産物のブランド化による販売力向上等の取組を実践している畜産事業者を表彰し、広く紹介するため「第4回飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテスト」を実施します。

ご興味がある方は「[米活用畜産物等全国展開事業](#)」WEBサイト・パンフレット等をご覧ください。ご検討ください。

1. 目的

飼料用米を給与した畜産物のブランド力強化とともに、飼料用米の定着化を推進するため、「飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテスト」を開催し、耕種農家と畜産農家の連携により、飼料米を活用した畜産物の高付加価値化の取組を実践している先進的かつ他の模範となる畜産事業者等を表彰し、その取組・成果を広く普及する。

2. 応募資格

- (1) 飼料用米を活用した畜産物をブランド化し販売している畜産事業者
- (2) 飼料用米の給餌割合が一定以上であること など

3. 応募及び必要書類の提出

応募を希望する方は、10月31日までに参加申込書を飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテスト事務局（一般社団法人日本養豚協会）へ提出する。

今回より、WEBサイトからの申し込みも可能。

4. 表彰式

令和3年3月開催を予定

■詳細(WEB申請・申請書様式も掲載されています。)

<http://okome-sodachi.jp/contest2020.html>

応募先及びお問い合わせ先：

主催者：一般社団法人日本養豚協会（担当：櫻井・塩田）

住所：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-15 高栄ビル2階

Tel：03-3370-5473 Fax：03-3370-7937

E-mail：sshioda@pig-pins.com

後援：農林水産省・全国農業協同組合中央会・公益社団法人中央畜産会



“お米で育てて、日本一”

絶賛募集中!

10/31まで



飼料用米活用畜産物ブランド

第4回

日本一コンテスト

応募資格

- 飼料用米を活用した畜産物をブランド化し販売している畜産事業者等
- 飼料用米の給餌割合が一定以上であること等



開催スケジュール

- 応募締切 令和2年10月31日
- 審査委員会 令和3年1月下旬予定
- 表彰式 令和3年3月26日(予定)

褒賞

- 農林水産大臣賞
- 政策統括官賞
- 全国農業協同組合中央会会長賞
- 公益社団法人中央畜産会会長賞
- 審査員特別賞(該当者がいる場合)

WEBからの申し込みも可能になりました!

応募 問合せ

主 催：一般社団法人日本養豚協会 (担当：櫻井・堀田)
 住 所：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-15 高栄ビル2階
 連絡先：TEL 03 (3370) 5473 FAX 03 (3370) 7937
 メール：sshioda@pig-pins.com (問い合わせ先等)
 後 援：農林水産省・全国農業協同組合中央会・公益社団法人中央畜産会
 HP：飼料用米活用畜産物ブランド日本一コンテスト <http://okome-sodachi.jp/index.html>



統計データ

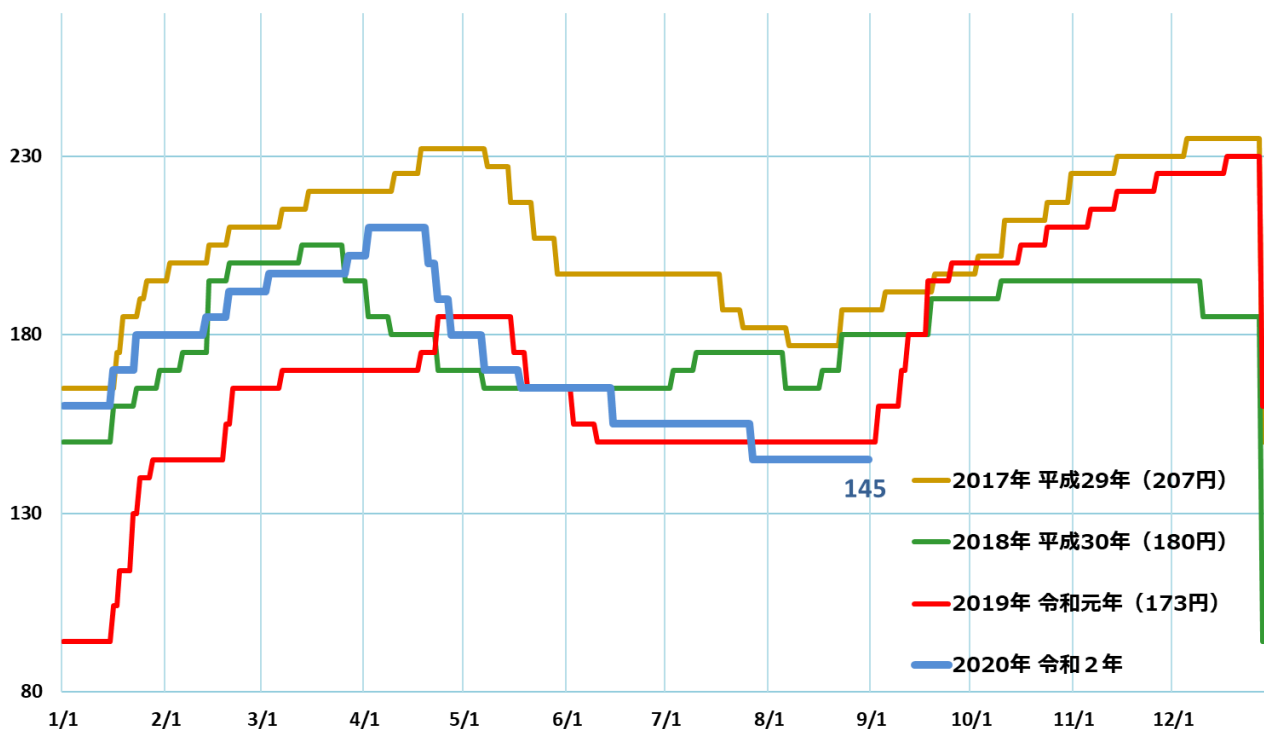
鶏卵相場動向 — 過去10年間の8月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

	平均値	高値	安値
平成23年	167	193	159
平成24年	157	181	149
平成25年	175	213	162
平成26年	192	228	179
平成27年	219	253	204
平成28年	180	198	174
平成29年	182	205	171
平成30年	172	198	159
令和元年	150	168	144
令和2年	145	165	139
平均値	174	200	164

令和2年8月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値(165円)は、過去10年の平均値200円を大幅に下回り（35円安）、安値139円は、過去10年の平均値164円を25円下回っています。



鶏卵相場推移 2017年～2020年 東京全農Mサイズ 円/kg



8月の相場は7月末から引き続き145円のままです。
成鶏更新継続中であり、今後の動向に引き続き注視が必要です。



鶏卵関係主要計数 —— 令和2年6月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
			成鶏用		一人当たり		東京全農M	
	数量(千羽)	前年比	数量(千ト)	前年比	数量(g)	前年比	前年	本年
元年 7月	9,843	99.0%	491	110.0%	892	105.7%	173	150
8月	7,964	91.3%	456	93.4%	870	101.9%	172	150
9月	8,956	100.7%	449	100.3%	866	98.1%	184	179
10月	8,966	89.9%	496	98.8%	928	101.6%	194	204
11月	9,593	99.0%	489	98.1%	880	97.7%	195	219
12月	8,868	101.8%	526	99.3%	917	98.2%	188	227
2年 1月	10,152	104.6%	482	99.5%	827	93.9%	121	170
2月	8,509	102.6%	473	102.0%	926	112.0%	152	185
3月	10,112	112.4%	499	100.8%	1,014	110.9%	169	197
4月	9,292	100.7%	501	99.5%	1,036	115.2%	174	202
5月	9,606	102.6%	472	94.6%	1,031	114.4%	173	168
6月	9,353	112.8%	470	102.9%	936	101.8%	151	160
1年間合計 平均(%)	111,214	101.5%	5,804	99.9%	11,123	104.3%	171(平均)	184(平均)

- ・雛餌付羽数は、9,353千羽（前年比112.8%）と前年比12.8%増となりました。
- ・配合飼料出荷量は、470千トン（前年比102.9%）と前年比2.9%増です。
- ・鶏卵の家計消費量は、936グラム（前年比101.8%）と前年比1.8%増となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の9円高を示しました。

協会活動報告

鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)①価格差補填事業の事業参加者との
契約数量（トン/月当たり）

平成29年度	162,353
平成30年度	169,171
令和元年度	167,141
令和2年度	163,160

②令和2年度8月の標準取引価格 149.46円/kg

令和2年度補填基準価格 183円/kg

令和2年度安定基準価格 161円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会
 〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)
 TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日：2020年9月3日
 編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)